

岐阜

カワダ精工

射出成形機ノズルに後付け

ミキシング機構を投入

高粘度樹脂導入コスト大幅減

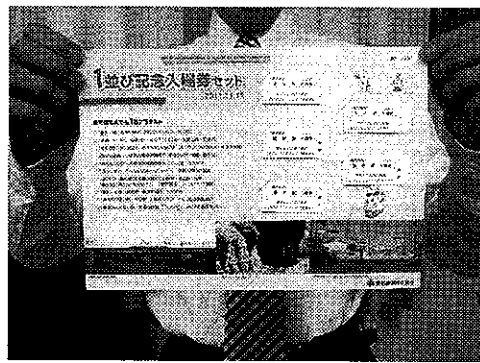
樹脂成形加工のカワダ精工(本社岐阜県大野町瀬古408の2、河田剛社長、電話0585・34・2055)は、射出成形機用ノズルに後付けできるミキシング機構を開発した。市販のミキシングノズルに比べて導入コストが3分の1程度に抑えられる上、高粘度樹脂にも対応できるのが特長。年内に引き取り加工の受注を開始し、本格普及につなげる。

(大垣・岩崎幸一)

射出成形機において着色部品の加工材料は着色剤と樹脂の混合液である。ミキシング機構は、樹脂と着色剤を均等に混合する役割を担っている。従来のミキシング機構は、樹脂と着色剤を別々の管から供給し、ノズルで混合していた。しかし、高粘度樹脂の場合、均等に混合できず、着色が不均一になるという問題があった。

カワダ精工は、この問題を解決するために、ミキシング機構をノズルに後付けできるように開発した。この機構は、樹脂と着色剤を別々の管から供給し、ノズル内で均等に混合する。高粘度樹脂にも対応できるのが特長である。

一方、コストダウン要求の強い自動車部品製造の間では、着色剤の消費量を削減する必要がある。ミキシング機構を後付けすることで、樹脂と着色剤の混合が均一になり、着色剤の消費量を削減できる。また、高粘度樹脂にも対応できるため、幅広い分野での応用が期待されている。



1並び記念入場券 発売する

桑名・揖斐駅間を運行する養老鉄道(本社大垣市木戸町、野口満彦社長、電話0584・78・3400)は、2011年11月11日の「1」並びの日を記念して、同日から記念入場券セットと養老線走行車両をモチーフにしたLED(発光ダイオード)ライトを販売する。

11年11月11日から1111セット限定

1並び記念入場券セットは有人駅5駅(揖斐、大垣、養老、駒野、多度)の入場券と記念レトロの車両をモチーフにしたLEDライトを1セットにまとめた。価格は税込み1千円、価格は税込み1千円、価格は税込み1千円。

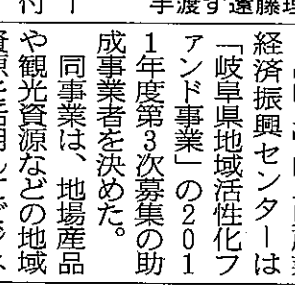
また、岐阜県発明協会と関市児童生徒科学作品展実行委員会にも寄付金を贈った。

【関】遠藤斉治朗記 成する。助成金(事務局・カイニング)を交付する。本年度は、岐阜県内の学術・教育・岐阜県機械材料研究所の「非接触3次元研究」などの研究テーマに対し助成金を交付した。

【岐阜】岐阜県産業経済振興センターは「岐阜県地域活性化ファンド事業」の2011年度第3次募集の助成事業者を決めた。同事業は、地場産品や観光資源などの地域資源を活用してビジネスを創出したり、まちづくり事業などに対し助成する。

10研究テーマ計200万円 遠藤斉治朗記念科技振興財団 11年度の助成金授与式

藤宏治氏は「財団の運営は厳しいが、来年も応募いただき、助成を継続していきたい」と話していた。



研究者などに助成金を手渡す遠藤理事長(左)

体重計開発

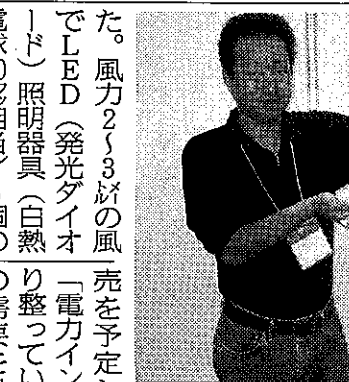
初の試作品

来年にも事業化へ

簡易型風力発電機 東南アジア向け提案

モノづくり企業が集まって今年6月に発足したプラシクル伊勢(事務局伊勢市岩瀬3の4の25、代表土井一浩社長、電話0596・25・7610)は、介護用のリフト式体重計と簡易型の風力発電機を開発した。プラシクル伊勢の試作品第1号で、来年にも事業化を目指す。(伊勢・緒方武志)

リフト式体重計は油圧ポンプを採用し、体重の表示器を取り付けた。重さ250kgまで計測できる。あらかじめベッドに敷いた専用床をポンプアップしながら持ち上げて体重を計測する。土井氏によると、寝たきりの状態の患者の体重を計測する装置は、これまでなかった。



東南アジア仕様として開発した風力発電機

【津】日本政策金融公庫の県内3支店(津、四日市、伊勢)は8日、中小企業の年末に向けた資金繰りに対応するための相談会「1日公庫」を始めた。各地の商工会議所や商工会と連携して12月上旬まで実施する。

1日相談会は3支店の国民生活事業が担当して開催する。8日の松阪商工会議所を皮切りに12月6日の津商工会議所まで計26会場で金融相談に応じる。

屋小路 伏見中駒ビル 事務所・貸店舗

42.66坪 約1,000坪

中区 矢場町 中駒ビル 貸店舗・事務所

B1店舗 約7,000坪 264m²・142m² (80坪) (43坪)

33m²(10坪) 約446.28m²(約125坪)

中区 サンシャイン大須中駒ビル 貸店舗

1階店舗 約9,500坪 661.15m² (200坪)

土地・建物付き一戸建て 中駒分譲情報

名古屋市中村区神徳 新築分譲 2,880万円

名古屋市中村区大宮 新築分譲 4,550万円